12月9日から12月22日までの14日間の会期で、第3回定例議会が開催されました。

今回の定例会の主な議案は、条例制定と一部条例の改正、一般会計および7つの特別会計・2つの企業会計の補正予算、陳情の審査などでした。

また、過疎自立促進計画の策定や新今治市・大洲市合併に伴う市町村団体数減少と規約変更についても審議されました。

平成16年は災害の多い年ではあったものの、一般会計が318億にも達したことから、西予市の財政を心配する意見や、行財政改革に真剣に取り組む時期に来ているとの認識がさらに広まってきました。

市議会では、新しい議員の意思疎通も図られ、一丸となって住み良いまちづくりに取り組み、新しい年を迎えます。

売上げ好調のどんぶり館

行財政改革を急げ!!

12月一般会計補正予算 6億3354万円を追加

西予市の貯金わずか9億円あまり

16年度一般会計総額は318億5584万円に！

12月定例会

一般会計は総額318億5千万円に！

◆台風16・18・21・23号の災害復旧のため、3億4千二百万円余りを計上。

・農業用施設災害復旧費 4千700万円
・林業用施設災害復旧費 2千500万円
・道路橋梁災害復旧 2億5千300万円
・河川災害復旧費 1千200万円
・学校施設災害復旧費 500万円

主な事業紹介

◆CATV基本設計委託 250万円

プロジェクトチームを編成しCATVの形態の違いによる構築費・維持経費・使用料等の比較シミュレーション及び住民意向調査・各種情報サービス調査等その基本となる設計を委託する。

◆保育所運営委託料 5千260万円

私立保育所（宇和7・三瓶1保育所）の入所児童が増加したことにより、施設協会への運営委託料を支出する。

◆新山村振興等農林漁業特別対策事業 1千200万円

宝泉坊第二ロッジの庁用備品を購入

◆農産物加工施設整備事業 5千189万円

城川町下相に、栗・柚子・イチゴ等農産物の加工により付加価値を高め地域農業の振興を図る施設として加工施設を整備する。

◆農業後継者育成高齢者対策事業補助金及び農業経営改善資金貸付金 3千71万円

野村町地域高齢者福祉及び農業振興基金条例に基づき助成・貸付を行うもの。

10名に対し計621万円を助成、農業基盤強化資金として2名に対し計2千450万円を貸付し経営改善と資本整備を図る。

◆西予市林業振興対策事業補助金 180万円

台風による風倒木被害に対し、伐採費・林内整理経費等の補助を行い、森林災害の復旧を図る。

◆財産区繰出金 1億6千923万円

合併に伴い旧宇和町6と旧明浜町1の各財産区が解散し、新たに設置した宇和町財産区及び明浜町財産区へ内部留保資金を繰り出しする

◆第11回かまぼこ板の絵展覧会経費 251万円

来年度展覧会の準備経費。平成17年度の関連事業費は約1千200万円を見込む

議会日程

12月

9	木	開会・提案説明
10	金	一般質問・質疑・委員会付託
11	土	休会
12	日	休会
13	月	常任委員会
14	火	常任委員会
15	水	常任委員会
16	木	常任委員会
17	金	休会
18	土	休会
19	日	休会
20	月	閉会・委員長報告・城川視察
21	火	閉会中審査
22	水	閉会中審査

第3セクター等の経営状況報告

公社・協会・第三セクター等の平成15年度の経営状況が報告されました

●土地開発公社

稲生バイパス残地・いぶき団地18区画・さくら団地追加分・卯之町4丁目雑種地の用地を取得。16年度は、さくら団地造成・城川町高野子地区用地取得・いぶき団地分譲を計画

意見 新規団地造成よりも売れ残っているみどり団地等の売却に力をいれるべきでは

●宇和町住宅協会

みどり団地2期56区画造成、20区画分譲

意見 理事選任について公平性に欠けているので改善を。

●宇和町社会福祉施設協会

職員数318名で、保育所事業、知的・身体障害者支援費事業、介護保険・予防事業、公益事業、建設事業を実施。経常収入規模は一般会計で14億2千万円

●野村町地域振興センター

バター教室などの乳製品部門、ケーキバイキングなどのレストラン部門、特産品部門、キャッスルランド深山、生糸販売事業などで1億2千149万円の売上高。補助金として1千800万円を繰入。当期利益は1千369万円

●宇和文化会館

貸館利用は約4万人。芸術文化事業として、13事業16講演で入場者約7千人。事業収入の他に、補助金1千800万円、運営委託料3千893万円を繰入

●エフシー

城川町町有林の下刈、枝打、伐出、除伐、森林整備、緑の担い手事業、基盤整備事業を実施。補助金2千520万円、委託料6千219万円を繰入。売上高1億6千17万円で、当期利益は813万円

●城川自然ロッジ

年間宿泊人数4千903人、売上高1千965万円。レストラン売上高は2千201万円。管理委託料として650万円を繰入。当期利益は183万円

●城川開発公社

栗加工事業を経営の柱としている。当期利益は943万円の赤字となっているため、平成16年度は人件費削減などぬるま湯体質・従業員の意識改革に取組み、運営費ベースでの黒字転換を目指している

●宇和オービーシステム

宇和病院・公民館・体育館等の公共施設に約50名の人材を派遣。当期利益は15万円

●どんぶり館

青空市場、特産品売場、レストラン、シャーベット販売、ジャコ天・たこ焼き販売、生活改善グループ他のテント販売の総売上は6億206万円。当期利益は560万円

●あけはまシーサイドパーク

ふるさと創生館の特産品開発販売・民宿故郷でのレストラン飲食・オートキャンプ場きゃんぱ・塩風呂はま湯・付帯施設の整備などで、売上高は2億3千688万円当期利益は582万円

●グリーンヒル

ケール製造事業で青汁565万個を製造。9千514万円の売上高。当期利益は237万円

売れ残り36区画「みどり団地」

陳情

□台風16号および18号による被害木処理助成を求める陳情書 採択

□新たな食料・農業・農村基本計画の策定に関する陳情 趣旨採択

□WTO・FTO交渉に関する陳情 趣旨採択

□「北朝鮮による日本人拉致事件の完全解決を求める意見書」採択のお願い 採択